

貝毒プランクトン調査

調査年月日	平成30年5月17日		単位: cells/ml				
種類	/地点番号	④	⑦	⑧			
		立目	無月	下波			
	5m水温(°C)	18.32	18.08	18.27			
珪藻類		434	10	346			
〈貝毒プランクトン〉							
アレキサンドリウム カテナラ		0.016	0.02	0			
ギムノディニウム・カテナータム		0	0	0			
ディノフィシス属		0.002	0.012	0			
〈有害赤潮プランクトン〉							
カレニア・ミキモトイ		0.002	0	0			
ココロディニウム・ポリクリコイデス		0.142	0.004	0			
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ		0	0	0			
プロロセントラム デンタタム		0.002	0.004	0			
状況	<ul style="list-style-type: none"> ・採水は0~7m柱状採水で1000倍濃縮し、検鏡。 ・マヒ性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム・カテナラが確認されました。本種の危険濃度は500cells/mlです。 ・下痢性貝毒の原因種であるディノフィシス属が確認されました。ディノフィシス・フルティの危険濃度は 500cells/mlですので同等と考えて下さい。 ・カレニア・ミキモトイが確認されました。本種の危険濃度は1,000cells/ml です。 ・ココロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。本種の魚類に対する危険濃度は300cells/ml です。 						

